

## 保育業務支援システム機能要件一覧

大項目	中項目	No.	仕様
共通	操作性要件	1	PC・タブレット・スマートフォンでの使用に対応すること。
		2	システム管理者向けの管理アカウントを発行すること。管理アカウントからは、保育所等の情報を一括して閲覧、データ出力ができること。
		3	作成した帳票は、CSV形式等、任意の形式で出力できること。
アカウント管理	職員アカウント	1	アカウントごとにログインID及びパスワードを設定できること。
		2	アカウント単位で、権限設定ができること。
	園児アカウント	1	園児基本情報として、次の項目を登録（更新）できること。(1)園児名、(2)園児名ふりがな、(3)性別、(4)生年月日、(5)保護者氏名、(6)クラス
		2	年度更新は予約登録ができ、事前に作業を実施できること。
保護者向け専用ページ	保護者向け専用ページ	1	園児アカウントに紐づけした保護者向けの専用のWEBページまたはアプリケーション（以下「保護者ページ」という。）を用い、各種情報連絡ができること。
		2	保護者ページはスマートフォン端末で、safariまたはGoogle Chromeを用い利用できること。アプリケーションの場合は、スマートフォン端末にインストールされたOSの純正アプリケーションダウンロードサービス(iOSの場合はApp Store, Androidの場合はGooglePlayストア)から、保護者自身でインストールできること。
		3	保護者ページの利用は複数人で利用できること。
		4	保護者ページ内に問い合わせフォームが設置されており、保護者ページ利用に関する問い合わせを直接事業者に問い合わせできること。
		5	保護者ページから、保護者は欠席（病欠・都合欠）、遅刻等の連絡申請できること。
		6	病欠の場合は、症状及び病名を申請できること。
		7	保護者ページから、保育所等へ家庭での児童の情報（体温、水遊びの可否等）を報告できること。
		8	保育所等から保護者ページにお知らせの配信ができること。
		9	添付ファイル（画像、PDFファイル）を送付できること。
		10	配信したお知らせについて、園児毎の既読状況確認できること。
登降園管理	登降園管理	1	保護者が保育所等に設置したタブレット端末（以下「保育所等タブレット端末」）を操作することで、登降園時間を記録できること。
		2	登降園時間の記録は、保育所等タブレット端末に専用のQRコードを読み取らせることにより行うこと。また、補完的に、保育所等タブレット端末の画面をタッチする操作でも同様に記録が行えること。
		3	登降園時間の記録一覧画面から、出席簿を自動作成し、データ出力できること。
		4	日ごとの出欠人数や園児ごとの合計出欠日数が自動計算されること。
発達・健康記録	午睡記録	1	クラス毎に園児の午睡中の体位や様子とその確認者を一定時間間隔（5分・10分・15分）で記録し、印刷できること。
	保育日誌等	1	保育日誌、月案、児童保育要録等が記録でき、印刷できること。
シフト作成	シフト作成	1	勤務シフトを作成できること。
		2	作成したシフトのシフト表データは、Excel形式等で出力できること。